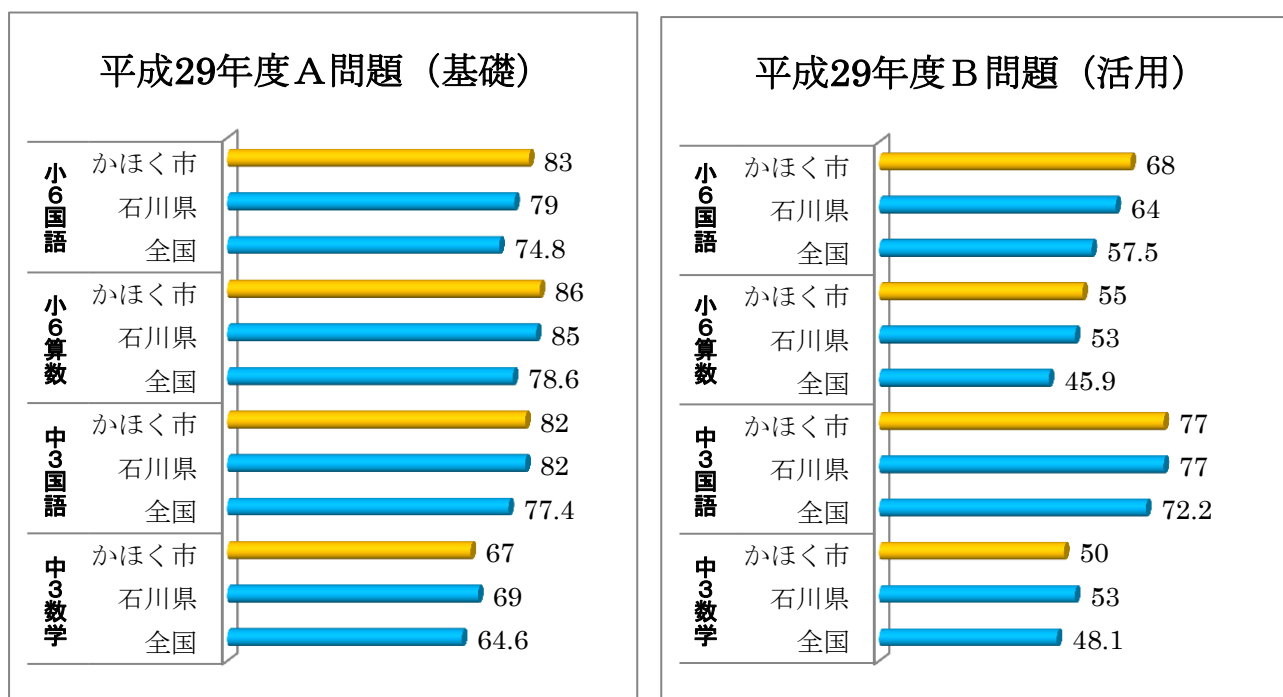


平成29年度全国学力・学習状況調査結果の概要

- ・小学校6年生は、全教科（国語・算数のA・B）で全国平均を大きく上回り、全国上位の石川県平均を上回る結果となり良好といえます。中学校3年生は、全教科において全国平均を上回り、国語は県平均並み、数学は5年ぶりに県平均を下回る結果となり課題が残りました。（図1）
- ・小学校で例年課題となっている「書く力」は、授業において目的に応じて自分の考えを整理して書く場を保障し、適切な評価をすることで、確かな力となってきています。
- ・中学校の数学では、特に「数量や図形の知識・理解」「数学的な見方や考え方」に課題が見られました。課題解決に当たるときは、書く活動を通して、思考力や説明力を定着させていくことが必要です。また、適用問題で理解の定着を図ることに努めていく必要があります。
- ・児童生徒質問紙の「いじめは、どんな理由があってもいけない」については、「当てはまる」と回答した割合が年々上がっています。「計画的に勉強する」については、小学校では伸びが見られましたが、中学校では昨年度より低下しました。学年によって取組に差が出ないように、全校で共通実践の徹底を図っていく必要があります。（図2）
- ・質問紙の「将来の夢や目標を持っている」割合が小学校、中学校ともに県平均を下回りました。学校では、夢や将来就きたい仕事について考えさせる学習（キャリア教育）を計画的に行い、家庭でも、将来のことについて話し合う機会を作るよう働きかけていく必要があります。（図2）
- ・学校質問紙からは、若手育成のための校内OJT研修が、市内9校で組織的、継続的に進められていることが分かります。

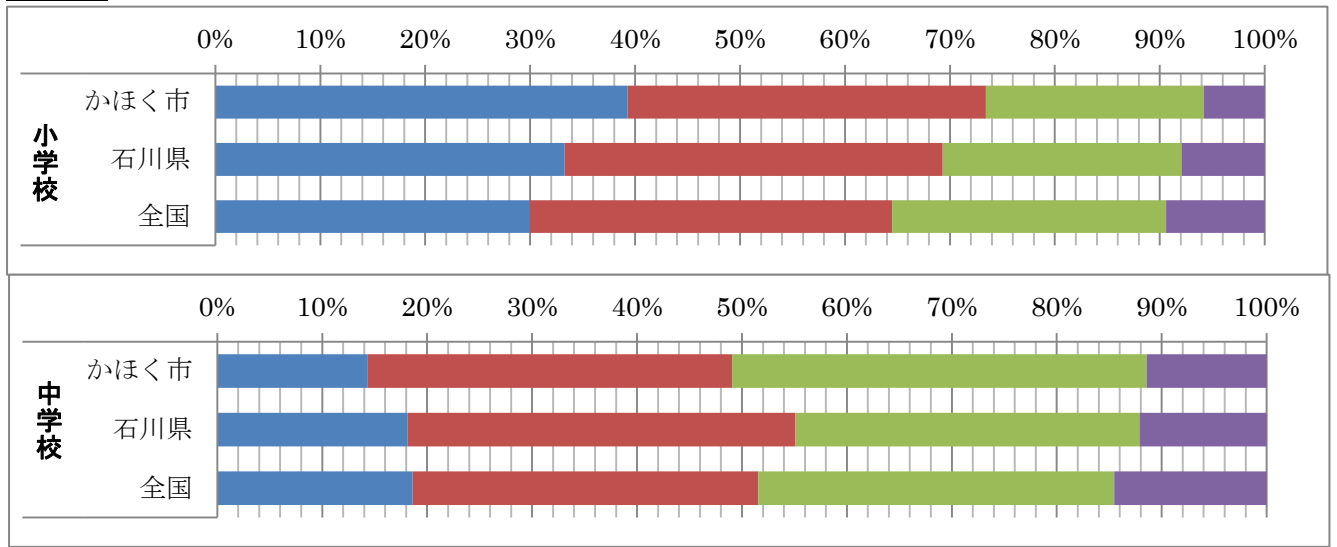
図1 平成29年度の全国学力・学習状況調査平均正答率（％）



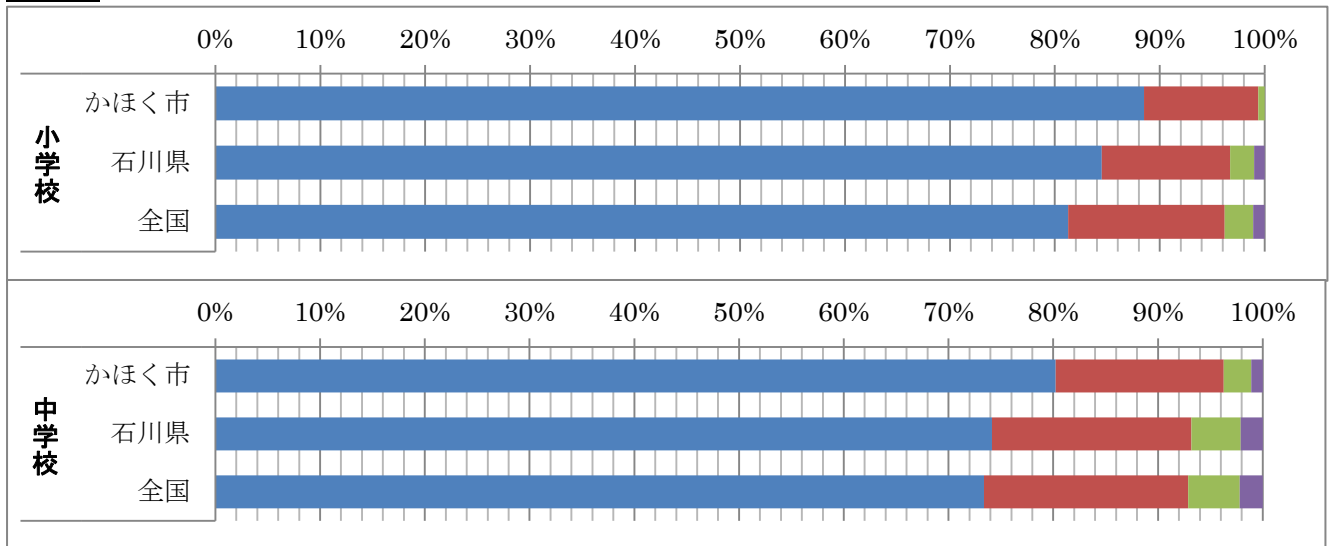
（かほく市学校教育課作成資料）

図2 平成29年度 全国学力・学習状況調査 質問紙結果 (抜粋)

質問1 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか (平成30年度目標値75%)



質問2 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか (平成30年度目標値100%)



質問3 将来の夢や目標を持っていますか (平成30年度目標値 小95% 中80%)

